

SSH通信

第一回 理数科講演会

2018.6.25 (月) 理数科1,2年生

講師 酒井 聡樹 准教授

●課題研究への

さらなる高みを目指して

今回の理数科講演会では、東北大学の酒井聡樹准教授が、私たち三高理数科のために、貴重な時間を削って講演をしてくださいました。これに対し、理数科の皆は、課題研究への知識をより深めようと、非常に熱心に酒井准教授の講演を聞いていました。メモを取っている生徒もたくさん見ることができました。また、私たちは、今回の講演で課題研究を進めていく上での留意点や、課題研究がこれからの社会生活にどう影響していくのかなどを学ぶことができました。これからの研究活動では、実体験を増やし、「自分の興味」を「他者の興味」にできるような研究をしていきます。今回、本校のために、素晴らしい講演をしてくださった酒井准教授、本当にありがとうございました。

(2年理数科 石井 俊輔)



●研究に「意味」をもたせる

今回の理数科講演会では、東北大学の酒井聡樹准教授に、研究のテーマに関するお話をいただいた。私たちはこれから課題研究に取り組むが、何について研究するかを考えなくてはならない。酒井先生は、「自分の研究に興味をもってもらい、他人にその成果を伝えることで研究は意味をもつ」とおっしゃっていた。研究、科学には、「技術の進歩、人類の発展のため」という側面があるが、自分の研究をこの視点で見るとき、自分でこの研究をする意義がわかっており、他人にそれを伝えられるかどうか自分たちの研究に興味をもってもらう上で非常に重要なのだと感じた。研究とは難しい行為だが、ここで学んだ研究をする事の「意味」を忘れないようにし、未来へとつながるような研究をしていきたいと思う。

(1年理数科 遠山 圭介)

7, 8月の行事

7/21 日本動物学会 東北支部	希望者
7/23 文部科学大臣表敬訪問	代表生徒
8/1, 2, 5 わくわくサイエンス	希望者
8/1~8/3 SSつくば研修	希望者
8/7~9 SS白神フィールドワーク	希望者
8/8~8/9 SSH生徒研究発表	代表生徒
8/17 科学の甲子園みやぎ チャレンジ	代表生徒
8/24 日本進化学会	代表生徒



台湾師範大学附属高級中學との国際交流

2018.7.9 (月) 全校生徒

●台湾の生徒達が来校して

今回、台湾の生徒が来校し私は学校紹介を行った。「学校のモットー」「校歌」「SSH」について英語で紹介した。さらに、台湾の生徒は普段の私たちの授業に参加した。私たちのクラスでは英語の授業を一緒に受け、台湾の生徒の英語力を知ることができた。台湾の学校の授業では英語が日常的に使われているので発音の仕方、英語を話すスピードが私たちとは違っていることが分かった。台湾の生徒達と授業を受けたことで台湾での生活も知ることができ交流を深めることができた。

(2年普通科 平野 琴美)



●台湾高級中学の生徒と交流して

私は去年の秋に台湾研修の一環として、今回三高に来てくださった台湾の生徒の皆さんの学校に訪問しました。その際はとても温かく私たちを迎えてくださいました。今回は三高に迎えるということで、歓迎の気持ちをしっかり伝えようという思いで今回の交流に臨みました。私は学校紹介を英語で行いました。台湾の生徒の皆さんにしっかりと三高の良さを伝えることが出来たと思います。授業での交流では、台湾の生徒の皆さんのレベルの高さに驚かされました。今後もこのような交流を続けて活発な国際交流ができればいいと感じます。

(2年普通科 遠藤 帆華)



Information

SSH課外活動は、理数科・普通科の別や学年を問わず本校生徒なら誰でも参加できるものがほとんどです。ぜひ、積極的に参加してください。

宮城県仙台第三高等学校

仙台市宮城野区鶴ヶ谷1-19
TEL 022(251)1246
FAX 022(251)1247
E-mail sensan@od.myswan.ed.jp